

平成27年度 番組審議会報告

開催日	平成28年3月31日(木)
番組審議委員 出席者	審議委員 小池生夫 (委員長) 大宅映子 (委員) 小西克哉 (委員)
決議事項	
審議対象	<CNNjが放送した下記の番組について> (1)「ジョン・レノン暗殺から35年」 (2)「正義のハッカー」
審議概要	<p>(1)「ジョン・レノン暗殺から35年」について</p> <p>目撃者が主体なのでリアリティがあり、おもしろいが、事件から35年を経た番組としては物足りなさを感じる。</p> <p>犯人の生々しい声や関係者の発言などを興味深く聞けたが、何を誰にどう伝えたいのか、焦点がぼやけている。</p> <p>犯人の気持ちの変化や追い詰められていく過程はおもしろく、日本では作れない迫力のある内容だが、彼の心の闇が最終的にどうなったのかを知りたかった。</p> <p>日本では、刑務所まで行ってインタビューを行うことができないが、アメリカのメディアはすごいと思った。</p> <p>(2)「正義のハッカー」について</p> <p>ハッカー＝悪者というイメージを裏切られたおもしろさがある。</p> <p>ハッカーが名前や顔出しで登場していることに驚いた。日本では考えられない。</p> <p>ホワイトハッカーという言葉を知った。</p> <p>ハッカーを主軸にした番組は初めてだ。ニュースでしか聞けなかったのでおもしろい。</p> <p>テンポが良い、とても楽しい番組だった。</p> <p>ネットメディアの倫理と公共性についてよくまとめられていて勉強になった。</p> <p>その他について</p> <p>CNNの最近のアメリカ大統領選挙に関する報道について</p> <p>CNNの内容は多角的な分析で、速報性及びエンタテインメント性もニュースチャンネルの中で突出している。CNNを楽しんで見ている。</p> <p>委員のみなさんから、以上の指摘や意見交換がありました。</p> <p>日本ケーブルテレビジョンでは、こうした意見を参考に、今後さらに視聴者ニーズに応え、番組内容を向上させるよう努力してまいります。</p>